

平成22年度夏季特別展

# MASK

## 仮面の考古学

7月17日(土)

9月12日(日)

仮面……。それは身に付けた者を新たな存在へと変貌させる不可思議な道具。

岩手カラ来タンダ!

南ノ海ガ故郷ダヨ!

地元のアイドル?

北海道はサムイドー!

文様でおしゃれ!

上から ◎重要文化財 ○重要美術品

- 土製仮面(岩手県大原出土)
- 貝製仮面(熊本県阿高貝塚)
- 土製仮面(大阪府仏並遺跡)
- 土製仮面(北海道ママチ遺跡)
- 土製仮面(秋田県麻生遺跡)

主催：大阪府立弥生文化博物館・産経新聞社  
協賛：株式会社国際交流サービス  
後援：和泉市・和泉市教育委員会・泉大津市・泉大津市教育委員会



大阪府立弥生文化博物館

<http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/>

〒594-0083  
大阪府和泉市池上町4丁目8-27  
Tel: 0725-46-2162

Museum of Yayoi Culture

Designed by  
eri matsuo  
[popworks]

平成22年度夏季特別展

# MASK 仮面の考古学

Museum of Yayoi Culture



人頭形土製品  
(千葉県南羽鳥中嶋第1遺跡)

たくさん  
の仮面が  
全国から  
集まっ  
てくるぞ！

仮面———。

それは身に付けた者を新たな存在へと変貌させる不可思議な道具。

仮面は、材質や姿形は異なるものの、世界各地において古来より作られ、祭儀・習俗や芸能の道具として利用されてきた。

日本では、今からおよそ 5000 年前の縄文時代中期に、九州において早製の仮面が製作されている。その後、縄文時代後期になると近畿や東北地方などで土製の仮面が作られ、使用されていたことが明らかとなっている。独特の表情をした縄文の仮面は、土偶と同様に、縄文時代の習俗を考えるうえで貴重な資料である。当時の宗教を探るべく、考古学、民族学などさまざまな角度から研究されてきた。

一方、弥生時代においても司祭者が仮面を着用していたことは、土器に描かれた絵面からうかがい知ることができたが、長らく仮面の出土は見られなかった。そのようななか、奈良県桜井市の纏向遺跡から木製の仮面が、岡山県総社市の上原遺跡から土製のヘルメット状の仮面が出土し、大きな注目を浴びたことは記憶に新しい。本展では、日本の縄文時代から弥生時代を中心に、仮面とそれに関する資料を展示し、日本の原始宗教とそこに託された人びとの想いについて探る。

## 展示構成ならびに主な展示品

### 1 顔面表現のはじまり

千葉県南羽鳥中嶋第1遺跡出土人頭形土製品、山梨県津金御所前遺跡出土人面把手付土器 など

### 2 縄文仮面の世界

- 【貝製仮面】 熊本県阿高貝塚（複製品）、熊本県南福寺貝塚 など
- 【素朴な表情の仮面】 徳島県矢野遺跡、大阪府仏並遺跡 など
- 【入墨をもつ仮面】 石川県真脇遺跡 福島県三貴地貝塚 など
- 【鼻曲がり土製仮面】 岩手県時前遺跡（複製品）、青森県虚空蔵遺跡 など
- 【遮光器型土製仮面】 青森県亀ヶ岡遺跡、秋田県麻生遺跡 など
- 【小型の仮面】 茨城県真崎貝塚、福島県田子平遺跡 など
- 【最北の仮面】 北海道ママチ遺跡

### 3 縄文仮面研究と民族仮面

天理参考館所蔵資料 など

### 4 弥生のまつりと仮面

岡山県上原遺跡出土土製仮面、奈良県纏向遺跡出土木製仮面（複製品） など

## 特別講演会

第1回 7月17日(土)『縄文時代の「かお・顔・かお」』水野正好(財団法人大阪府文化財センター理事長)

第2回 9月12日(日)『仮面を着けた司祭者』金関 恕(大阪府立弥生文化博物館館長)

場所:大阪府立弥生文化博物館1階ホール 時間:午後2時~4時

定員:170名(当日先着順 午後0時30分から整理券配布・午後1時30分から受付)

## 考古学セミナー

第1回 7月31日(土)『九州における貝製仮面について』山崎純男氏(福岡市教育委員会)

第2回 8月21日(土)『縄文時代の顔表現~土偶の顔・土面の顔~』伊藤正人氏(名古屋市教育委員会)

第3回 8月28日(土)『仮面という装置』吉田憲司氏(国立民族学博物館)

場所:大阪府立弥生文化博物館1階ホール 時間:午後2時~4時

定員:170名(当日先着順 午後0時30分から整理券配布・午後1時30分から受付)

## 学芸員による展示解説

7/19(月祝)・31(土)・8/1(日)・8(日)・21(土)・28(土)・9/4(土)・12(日) 時間:午前11時~

## ワークショップ

『仮面をつくろう』8月14日(土)・15日(日) 時間:午後2時~

定員:各日20名(当日先着順) 対象:小学生以上(小学校3年生以下は保護者の同伴が必要)

## 関連企画『東北 史跡と考古の旅』

当館学芸員が同行し、大湯環状列石や垂柳遺跡をはじめ、青森・岩手・秋田県内の遺跡を訪ねます。

日程:9月1日(水)~9月3日(金)

■お問い合わせ ■株式会社国際交流サービス 06-6263-7855



JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m  
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】  
JR天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)快速電車にご乗車になり、風船が丘駅で普通電車にお乗換えください。  
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。  
風から3駅目が信太山(松ノ浜)駅です。



国道26号線「池上町」交差点南西角  
P普通車72台(無料) 大型バス7台(無料)

〒594-0083 大阪府和泉市池上町4丁目8-27 Tel:0725-46-2162



大阪府立弥生文化博物館  
Museum of Yayoi Culture

開館時間:午前9時30分~午後5時

(入館は午後4時30分まで)

休館日:毎週月曜日、7月20日(火)

※7月19日(月祝)は開館

入館料:一般600円/65歳以上・高大生400円  
中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方と  
その介助者1名は無料

(20名様以上の団体は2割引)

次回予告 秋季特別展

邪馬台国・九州と近畿

10月9日(土)~12月12日(日)

「魏志倭人伝」に記録された邪馬台国はどこにあるのか。九州と近畿を舞台に、弥生時代の王たち、そして古墳時代の扉を開いた卑弥呼が生まれた時代をご覧ください。